

道路の位置の指定図面台帳		地 区
指定年月日・番号	昭和39年9月10日 第2004号	
告示年月日・番号	昭和40年4月9日 兵庫県告示第302号	
申請者住所氏名		

承諾書

この図面記載のとおり道路の位置の指定を承諾いたします。

昭和39年8月1日

(申請者) 殿

権利別	住 所	氏 名	印
所有権(建物等の占有)	10番地		

備考
（上記承諾に関する特記事項を記入してください。）
本道路位置指定申請並びに既存道路にかかる建築物等の移動等に付随する諸手続は本申請と同一の手續であります。
昭和39年8月6日。

図面作成者
住 所 氏 名

凡 例

- 方 位 → 既存道路及び既指定道路 ——— 市町村界 ———
- 申請する道路の位置 (朱書) ——— 今後予定する道路 ——— 既存建築物 (用途を記入)
- 標識の位置 申 地 番 界 ——— 予定建築物 (用途を記入)
- 下水・側溝等 ——— 敦 地 界 ———

〔注 意〕

1. 承諾書の「権利別」欄は土地所有権、借地権又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利をそれぞれ記入してください。
2. 図面には地番号、権利別並びに氏名を記入してください。
3. 道路位置図、見取図等の方位は一致させてください。
4. 側溝及び道沿いに擁壁等は標準断面図を記入してください。
5. 道路延長、幅員等の数字はメートルを使用し、小数点以下2位迄記入してください。

74

